

(様式1-1)

令和 年度 児童・生徒のボランティア活動普及事業助成金申請書

令和 年 月 日

社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会

会 長 亀 井 秀 樹 様

学 校 名

学 校 長

印

令和 年度 児童・生徒のボランティア活動普及事業の助成金を次により  
交付されるよう、関係書類を添えて申請します。

申 請 額 円

\*申請金額は事業実施計画書に基づき 1,000 円単位とする

添付書類 1. 事業実施計画書 (様式1-2)

2. 事業助成金振込票 (様式1-3)

(様式1-2)

令和 年度 児童・生徒のボランティア活動普及事業実施計画書

学 校 名	児童・生徒数	名
協力する児童・生徒会 ・クラブ・学年・学級等	・児童会が中心となる ・生徒会が中心となる	・クラブ活動が中心となる ・学年・学級が中心となる 担当者名 ( )

項目番号	項 目	実施予定日	事 業 名	活 動 内 容	所 要 経 費
広報・啓発活動	1 講演会等の開催				
	2 学校新聞等での広報				
	3 調査・研究活動 (福祉関係書籍を用いての学習等)				
	4 福祉イベントへの参加 (赤い羽根共同募金活動等・その他収集活動)				
地域や福祉施設での交流活動・体験学習	5 福祉協力校相互間の交流				
	6 地域との交流 (学校行事への地域・施設の方々の招待等)				
	7 地域福祉施設等での訪問・交流活動				
	8 地域一般での訪問交流活動 (在宅高齢者・障がい者等との交流等)				
	9 福祉体験学習				
	10 その他 ( )				
	11 その他 ( )				
所要経費合計					

(様式1-2)

令和 年度 児童・生徒のボランティア活動普及事業実施計画書

学 校 名	〇〇立〇〇〇学校	児童・生徒数	530 名
協力する児童・生徒会 ・クラブ・学年・学級等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会が中心となる</li> <li>・生徒会が中心となる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラブ活動が中心となる</li> <li>・学年・学級が中心となる</li> </ul>	担当者名 ( 〇〇 〇〇〇 )

項目番号	項 目	実施予定日	事 業 名	活 動 内 容	所 要 経 費
広報・啓発活動	1 講演会等の開催	2月10日	福祉講演会	身体障がい者の方を招き、講演を聞く	5,000
	2 学校新聞等での広報	学期に1回	福祉委員会便り	福祉活動報告	3,000
	3 調査・研究活動 (福祉関係書籍を用いての学習等)	未定	障がい者理解	手話・点字・障がい理解に関する書籍を用いて学習	5,000
	4 福祉イベントへの参加 (赤い羽根共同募金活動等・その他収集活動)	10月5日 11月	ふれあい広場鈴鹿 赤い羽根共同募金	赤い羽根共同募金活動への参加	2,000
地域や福祉施設での交流活動・体験学習	5 福祉協力校相互間の交流	6月2日 9月13日	特別支援学級交流	〇〇中学校区 特別支援学級交流	5,000
	6 地域との交流 (学校行事への地域・施設の方々の招待等)	10月8日	ボランティアさん・一人暮らし高齢者の方を学校行事に招待	昼食会・レクリエーションなどで交流	5,000
	7 地域福祉施設等での訪問・交流活動	1月17日	校区内の福祉施設訪問	レクリエーションなどで交流	4,500
	8 地域一般での訪問交流活動 (在宅高齢者・障がい者等との交流等)	9月15日	一人暮らし高齢者宅訪問	地域の一人暮らし高齢者宅を訪問し、手作りプレゼントを渡す	5,500
	9 福祉体験学習	2月15日 2月19日	福祉体験学習	車いす・手話・点字体験を通して障がい理解につなげる	10,000
	10 その他 ( )				
	11 その他 ( )				
所要経費合計					50,000

(様式1-3)

## 児童・生徒のボランティア活動普及事業助成金振込口座申請書

令和 年度「児童・生徒のボランティア活動普及事業」助成金に係る  
振込口座は下記のとおりです。

令和 年 月 日

学校名 \_\_\_\_\_

振込先

	農協 銀行 金庫		支店  支所
預 金 種 目	1 普通 2 当座	口座番号	
(フリガナ) 口 座 名			
住 所			

\*通帳の1ページ目の口座番号が分かる部分の写しを添付して下さい

(様式1-4)

# 令和 年度 児童・生徒のボランティア活動普及事業実施報告書

令和 年 月 日

社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会

会 長 亀 井 秀 樹 様

学 校 名

学 校 長

印

令和 年度 児童・生徒のボランティア活動普及事業の実績を次のとおり  
報告します。

- |      |            |          |
|------|------------|----------|
| 添付書類 | 1. 事業精算書   | (様式 1-5) |
|      | 2. その他関係書類 | (領収書等)   |

(様式I-5)

令和 年度 児童・生徒のボランティア活動普及事業精算書

学校名		児童・生徒数	名
-----	--	--------	---

項目番号	項目	実施日	事業名	活動内容	活動費内訳	支出日	支出額
広報・啓発活動	1						
	2						
	3						
	4						
地域や福祉施設での交流活動・体験学習	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
10	その他						
11	その他						

・支出額は、助成額を下回らないこと  
・活動経費に係る領収書又は領収書の写しを添付すること  
※領収書写しには学校長の証明印を必要とする  
※交通費など領収書が添付できないものについては、学校長の支払証明書で可とする

支出額合計

(様式1-6)

令和 年 月 日

社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会  
会 長 亀 井 秀 樹 様

学校名 \_\_\_\_\_

学校長 \_\_\_\_\_ (印)

本年度貴会より受領した「令和 年度 児童・生徒のボランティア活動普及事業助成金」について、残余金がありますので、別紙関係書類を添えて返還します。

記

1. 学校名
  
2. 申請金額 円
  
3. 返還金額 円
  
4. 提出書類
  - ・事業実施報告書 (様式1-4)
  - ・事業精算書 (様式1-5)
  - ・その他関係書類 (領収書等)

(様式1-7)

令和 年 月 日

社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会  
会 長 亀 井 秀 樹 様

学校名 \_\_\_\_\_

学校長 \_\_\_\_\_ (印)

本年度貴会より受領した「令和 年度 児童・生徒のボランティア活動普及事業助成金」について、当初計画していた事業に充当しなかったため、下記金額を返還します。

記

1. 学校名
2. 申請金額 円
3. 返還金額 円



この写しは原本と相違ありません。

令和〇年3月〇日

鈴鹿市立〇〇小学校長

鈴鹿 太郎

印

領収書  
コピー

領収書  
コピー

※領収書をまとめてコピーされた場合は上記のような例により学校長の証明印を付すこと

※領収書には（様式1-5）項目番号を記入すること